

安全・適正就業強化月間

7月1日 ~ 7月31日

まもなく暑さ厳しい夏を迎えますが、全シ協では例年7月を「安全・適正就業強化月間」に指定し、事故防止や適正就業の推進を図ることにしています。

当センターでは、委員が中心となって安全・適正就業パトロールの実施や安全講習会を開催するなど、会員の安全意識向上に向けての取り組みを展開します。

過去8年間の事故発生状況は右表の通り。啓発活動が功を奏し、平成25年度の23件をピークに件数は減少傾向にあります。

7月5日には、金沢市ものづくり会館(粟崎町)で安全就業推進大会が開催され、当センターからは菅野理事長、山崎悟安全委員長(理事)らが出席予定です。

山崎委員長は、安全・適正就業強化月間にあたり、「会員の皆さんが日々、事故に遭うこともなく、健康で働かれるようお願いしています。」とコメントを発表しました。

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
傷害	6件	2件	3件	6件	8件	13件	3件	7件
賠償	2件	4件	7件	3件	3件	10件	13件	6件
合計	8件	6件	10件	9件	11件	23件	16件	13件



巡回先では安全就業を呼び掛けるとともにねぎらいの言葉も。(滝谷町地内にて)

昨年
も
今年
も
来月
から
巡回
の様子



暑い日差しを避けながら効率的に作業する剪定班員をねぎらう。(釜屋町地内にて)

平成28年度 安全・適正就業標語

安全は 互いに和む 仲間達

橋谷美智さん(東川原町)

シルバーの仕事は、仲間同士の信頼や助け合いが大切。そんな思いが込められた橋谷さんの作品が今年度の当センターの安全標語に選ばれました。

当センターでは、平成22年度から真夏の「就業自粛時間帯」を設けています。

就業自粛時間帯って十二?

猛暑の時は、下記の条件下では作業を極力自粛し、会員の安全を図る。

- ①実施期間..... 7月~9月
 - ②就業自粛時間..... 11時~15時
 - ③当日の予想最高気温.. 33℃以上
- 気温だけでなく湿度との兼ね合いや作業の進行状況などを考慮し、現場のリーダーが最終判断します。

そこで

熱中症に気をつけましょう。

こわ~い熱中症の落とし穴!

熱中症にかかるのは、屋外だけだと思いませんか?

実は、条件さえそろえば高温多湿の屋内でもかかります。

グループで作業する場合は、仲間同士で声を掛け合しましょう。

- ①こまめに水分・塩分を取りましょう。
- ②休憩は風通しの良い涼しい場所で。
- ③できるだけ涼しい服装で。
- ④睡眠不足・疲労は大敵!

そして、もう一つ厄介なのが・・・

スズメバチ



例年、草刈や剪定、草むしりの作業中に蜂に襲われる事故が多発し、会員の悩みの種になっています。昨年発生した傷害事故7件中、蜂に関連した事故は3件で、避けようとして大怪我になったものもあります。

不運にも蜂に出くわしたら、・・・

- ①その場から、“ゆっくりと”離れる。
- ②毒針をすぐに取り除き、患部の周辺を指で強くつまみ、毒を押し出す。
- ③冷目で患部を冷やし、毒が体内に回るのを抑える。
- ④抗ヒスタミン軟膏を塗る。



蜂刺され事故が発生した剪定現場で見つかった蜂の巣(釜屋町地内)

蜂の毒吸引器



3,000円(消費税込み)

窓口にて販売中

※数量限定

安全講習会を開催します。

会員の皆さんの安全・健康に役立ててもらうため、応急手当講習会を開催します。

羽咋消防署から講師を招き、応急手当の基礎知識や応急手当の実技(人工呼吸法など)をわかりやすく学びます。

また、熱中症予防と対策、スズメバチに刺された場合の応急手当についても詳しく指導を受けます。



模型を使ってAEDによる救命措置を練習する受講生

- 日時 6月29日(水)
午前10時から11時半まで
- 場所 羽咋勤労者総合福祉センター
2階 研修室、和室

ただいま受講受付中!

この講習会の内容は、シルバーの仕事中はもちろん、普段の生活でも役に立つことがたくさん含まれています。

イザ!という時、自分はもちろん仕事仲間や家族の緊急事態にも対応できます。



熱中症対策の説明に熱心に耳を傾ける受講生

昨年の講習会では、草刈や剪定、施設管理などに就業しているベテラン会員が多数参加しました。現場経験が豊富なベテラン会員ゆえに万が一の事故の恐ろしさを十分に知っています。写真や図表をふんだんに使った説明に、参加者からは「堅苦しい講習会を想像していたけど、説明がわかりやすかった。」との声が聞かれました。

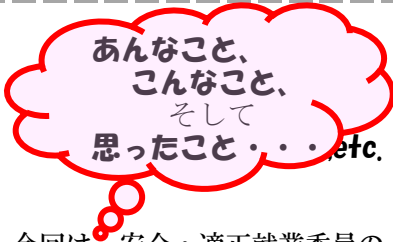
※写真は、いずれも昨年の講習会のものです。

参加お申し込みは、らくらく簡単!
事務局までお電話で **22-2700**
仕事仲間やご近所同士など
グループ単位の参加も大歓迎!

コンクリの上など硬い場所でハシゴを使う時は、車のゴムマットを敷くとハシゴの脚が滑らず安定する。ひと手間かけて安全対策です。

寺本盛夫委員

川浪和雄副委員長



今回は、安全・適正就業委員の

“ひとことコメント”です。

真夏の屋外作業は大変! 仕事に出かける時は、凍らせたタオルをクーラーボックスに入れておき、休憩時間に仲間に配るととても喜ばれる。私の熱中症対策です。

山崎 悟委員長

大きな音を立てて作業する草刈現場では、仲間に近づく時は、木の枝などを視界に入るよう放り投げて合図することになっています。

“良かったこと”を載せたい。“あれはダメ!、これもダメ!”という内容にはしたくない。皆さんに読んでもらえるような紙面にしたいですね。

安達彰良委員

しっかりと夕食を食べて、風呂に入ったら、たっぷりと寝ること。基本をしっかりと押さえておく。これが私の安全対策です。

今年度の事故発生状況

№	事故発生日	事故区分	事故のあらまし
1	5月28日	傷害(工作中)	農作業中に指の傷口からバイ菌が入り化膿した。
2	6月1日	賠償(工作中)	車を後退させたところ、車止めにバンパーをぶつけた。
3	6月2日	傷害(途上)	自転車に乗って帰宅途中、車止めにぶつかって転倒。足を打撲した。

編集後記

梅雨が明けると、いよいよ本格的な夏がやってきます。日々の健康管理、大丈夫ですか? 毎年、健康診断を受けるようにしましょう。

「安全だより」は、年2~4回発行予定です。安全についての皆さんの「ちょこっとアイデア」や「ヒヤリ! 体験談」などを事務局までお寄せください。

)